

公益社団法人日本木材保存協会 第39回年次大会

日 時：2023年9月20日(水)13：00～17：00

2023年9月21日(木)9：00～16：30

会 場：飯田橋レインボービル7階大会議室

東京都新宿区市谷船河原町11番地

交通案内：

開催内容：9月20日(水)13：00～16：50 ポスター発表

13：50～14：50 企業展示

9月21日(木)9：00～11：50 口頭発表

13：00～13：40 受賞記念講演

13：50～16：20 公開シンポジウム

プログラムなどについては、若干の変更は入る可能性があります。最新の情報は、協会ホームページでご確認ください。

プログラム：9月20日(水)

開会挨拶

13：00 年次大会運営委員会委員長 瀬山智子

ポスター発表のフラッシュタイム

13：05～13：45 各2分

進行：越井木材工業(株) 森田珠生，(株)サイエンス 渡辺大輔

企業展示

13：50～14：50

ポスター発表（コアタイム）

14：50～15：50 奇数番号発表者の説明

15：50～16：50 偶数番号発表者の説明

P-1 ガスセンサを用いた壁体模型内の腐朽検出

（道総研 林産試験場）○鈴木昌樹，宮内輝久，伊佐治信一（産業技術総合研究所）長縄竜一

P-2 木材・プラスチック複合材の海洋環境暴露試験（第3報）—暴露開始後39か月までの変化—

（森林総合研究所）○小林正彦，松永正弘，前田啓，神林徹，石川敦子（港湾空港技術研究所）山田昌郎

P-3 担子菌 *Armillaria tabescens* 由来セルロース結合性ヘム含有タンパク質のチトムロムドメインの機能解析

（東京農工大学）○山下莉奈，青木萌里，築田理華子，小嶋由香，吉田誠（東京大学）砂川直輝，五十嵐圭日子

P-4 褐色腐朽菌 *Gloeophyllum trabeum* が木材腐朽時に生産する GLP 様タンパク質の機能に関する研究

（東京農工大学）○志波理彩，小嶋由香，近藤里沙子，吉田誠

P-5 褐色腐朽過程で生じるリグニン構造変化に関する研究

（東京農工大学）○野口直哉，西本泰城（名古屋大学）青木弾（東京農工大学）松下泰幸，吉田誠

P-6 木材腐朽菌由来プロテアーゼ様新規菌体外タンパク質の機能解析

（東京都立産業技術研究センター）○田丸慶明

P-7 褐色腐朽菌 *G.trabeum* 由来の糖質加水分解酵素ファミリー10に属するキシラナーゼの機能解析

（東京農工大学）○築田理華子，小嶋由香，吉田誠

- P-8 褐色腐朽菌 *Gloeophyllum trabeum* 由来エクспанシン様タンパク質の機能解析
(近畿大学) ○梅澤究, 北野紘夢, 板倉修司
- P-9 構内のウッドデッキの劣化状況
(東京農業大学) ○瀬山智子, 八木沢陸, 五味春 (越井木材工業(株)) 山口秋生
- P-10 孔状白色腐朽に伴うカラマツ心材のアラビノガラクトンの変動に関する研究
(日本大学) ○伊藤大稀, 荒井晴貴, 山崎瑞樹, 橋谷拓武, 毛利嘉一, 太田祐子, 木口実
(森林総合研究所) 山下香菜
- P-11 スギ材の耐久性発現に寄与する抽出成分に関する一考
(奈良県森林技術センター) ○増田勝則, 大久保朔実, 岩本頼子, 酒井温子
- P-12 熱処理した長野県産針葉樹の色彩変化-1年目-
(株)テオリアランバーテック) ○桑山知子 (長野県林業総合センター) 奥原祐司, 小池直樹,
山内仁人, 吉川達也, 吉田孝久
- P-13 木材の表面仕上げ及び保存剤注入処理の組合せが塗装木材の耐候性に及ぼす効果の検証
(山形県工業技術センター) ○江部憲一, 滝口寿郎 (株)山形城南木材市場) 長瀬和弘, 安部雄祐
- P-14 カラマツカタワタケにより白色孔状腐朽したカラマツ心材におけるフルフリル化に関する研究
(日本大学) ○白崎心琴, 林田真輝, 伊藤大稀, 村田篤史, 毛利嘉一, 太田祐子, 木口実, 山下
香菜
- P-15 クレオソート油およびナフテン酸銅を用いた CLT の保存処理についての検討 (第3報)
(道総研 林産試験場) ○宮内輝久, 伊佐治信一, 平良尚梧, 高梨隆也, 宮崎淳子, 中村神衣,
大橋義徳 (北海道大学) 佐々木貴信
- P-16 2年間の海洋暴露試験を実施した化学改質木材の物性評価
(森林総合研究所) ○松永正弘, 石川敦子, 小林正彦, 前田啓, 神林徹 (港湾空港技術研究所)
山田昌郎
- P-17 難燃処理材の促進耐候性試験における暴露面数の影響
(森林総合研究所) ○高瀬椋

プログラム：9月21日(木)

口頭発表

9:00~10:00

座長 日本大学 毛利嘉一

- O-1 素材耐久性のクローン間変動と試験方法
(元森林総合研究所) ○山本幸一
- O-2 気体状 COS を暴露した糸状菌 *Trichoderma harzianum* の経時的な遺伝子発現解析
(東京農工大学) ○飯塚瑠翔, 鈴木智大, 片山葉子, 吉田誠
- O-3 合板耐力壁の劣化位置および劣化程度と構造性能の関係
(大阪公立大学) ○應田有希, 石山央樹

10:00~10:40

座長 森林総合研究所 松永正弘

- O-4 深浸潤処理における薬液浸透の動的可視化に向けた予備的検討
(森林総合研究所) ○松永浩史 (九州大学) 阪上宏樹 (道総研 林産試験場) 宮内輝久
- O-5 亜鉛-ジチゾン呈色方法に関する一考察
(株)サイエンス) ○渡邊朝美, 池田学, 茂山知己, 須貝与志明 (道総研 林産試験場) 平良尚
梧, 伊佐治信一, 宮内輝久

10:50~11:50

座長 京都大学 築瀬佳之

O-6 木材の吸水・乾燥特性を考慮した耐久性評価指標の検討
(岩手県立大学) ○大澤朋子 (秋田県立大学) 野田龍

O-7 木材を利用した基礎工法の開発
(越井木材工業(株)) ○清水賢, 田中謙次, 山口秋生

O-8 木材の含水率変動と釘の腐食速度との関係
(大阪市立大学) ○中尾友子, 石山央樹

昼休み 11:50~13:00

受賞記念講演

13:00~13:40

座長 長野県林業総合センター 山内仁人

- ・難燃処理木材における潮解とその発生条件についての検討
内藤俊介 (越井木材工業(株))
- ・木製土木構造物の劣化に伴う強度評価及び劣化診断に関する研究
野田龍 (秋田県立大学)

休憩

13:40~13:50

公開シンポジウム

13:50~16:20

主催: 公益社団法人日本木材保存協会

テーマ: 「木材を見て・知る ―木材保存学への展開―」

コーディネーター 東京農工大学 吉田誠氏

13:50~14:00 シンポジウムの趣旨説明

年次大会運営委員会委員長 瀬山智子

14:00~15:30 講演

- ・木材劣化調査における応力波速度の三次元可視化
JR 東日本コンサルタンツ(株) 永石憲道氏
- ・ブロードアルゴンイオンビーム断面加工-SEM 観察法の木材試料への応用
日本電子(株) 波多野友博氏
- ・銅系薬剤のナノレベルでの局在分布解析
森林総合研究所 松永浩史氏
- ・イメージング質量分析の応用
名古屋大学 青木弾氏
- ・木材加害昆虫の活動の X 線 CT などによる解析
九州国立博物館 渡辺祐基氏
- ・シロアリの生活と水の関係
森林総合研究所 神原広平氏

15:30~16:20 総合討論

ベストプレゼンテーション賞, ベストポスター賞, 優秀ポスター賞の授与式

16:25 公益社団法人日本木材保存協会会長 藤井義久

閉会挨拶

16:30 年次大会運営委員会委員長 瀬山智子